令和6年度スポーツ庁委託事業「感動する大学スポーツ総合支援事業」

①大学スポーツムーブメントモデル創出支援事業 企画提案書(事業概要資料)

大学名

国立大学法人筑波大学

実施計画名 | 筑波大学ホームゲーム「TSUKUBA LIVE!」

■実施概要

主 催 者	筑波大学体育スポーツ局	実施種目	女子バレーボール		対戦チーム	アルバータ大学(カナダ)
実施時期	2024年8月31日(土)		実施場所	洞峰公園体	育館	

■ホームゲーム内容

事 業 名: 筑波大学ホームゲーム「TSUKUBA LIVE!」

主 催:筑波大学体育スポーツ局

日 時:2024年8月31日(土)16:00試合開始(予定)

場 所:洞峰公園 体育館(〒305-0051茨城県つくば市二の宮2-20)

つくば駅よりバスで6分、下車後徒歩3分

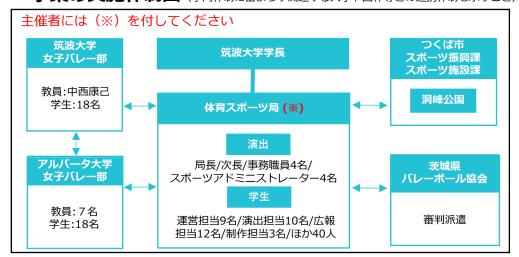
競 技:女子バレーボール

対戦カード: 筑波大学 vs アルバータ大学 (カナダ)

チケット:700枚程度

有料販売を予定(オンライン販売/当日券のみ受付販売予定)

■事業の実施体制図 (学内体制に留まらず関連する大学や団体等との連携体制も示すこと)



■大学スポーツムーブメントを創出するための施策

■国際試合による異文化交流

選手同士によるホームステイや、地域の小中学生を対象に「エスコートキッズ」や「ボランティア」を募り国際交流できる企画を行います。

■学生を中心とした企画運営

各部に所属する学生ではなく、総合大学であるという特徴を反映し、専門領域 や国籍、学年を超えたメンバーで構成します。

2023年度は6試合を通じて、26学類のうち23の学類から集結した大学生に加えて、14の学位プログラムに所属する大学院生が集結した計222人の学生がホームゲームの運営にスタッフとして携わりました。

大学資産を活用した運営体制を構築します。

■新たな観戦体験サービス「TL! Vision」

「みるスポーツ」としての価値創造をするため、ソフトバンクと連携し新たなサービスを提供します。 本サービスでは遠隔から観客のスマホを一斉制御し、会場の一体感を創りだしエンタメ性を実現することで、試合やプレー以外で楽しむことができる「みる大学スポーツ」空間を創造します。

■翌年度以降も持続可能な取組とするための手法

2022年より7競技13試合のホームゲームを継続的に開催しており、2024年度は8競技7試合を予定しています。ホームゲームは1試合あたり100万円~150万円の予算で運営され、30%は学内予算、70%はチケット収入です。開催回数の増加に伴う予算確保が課題となるため、学内予算に依存しない収益源としてグッズ販売やパートナー獲得に取り組みます。また、運営体制の大部分を占める学生には、スポーツアドミニストレーターがキャリア相談や面談を行い、継続的な関わりとキャリア形成を支援します。